

# 第28回山梨県中学校新人陸上競技大会

1. 主催 山梨県教育委員会・山梨県小中学校体育連盟・  
一般財団法人山梨陸上競技協会
2. 主管 一般財団法人山梨陸上競技協会・山梨県小中学校体育連盟陸上専門部
3. 後援 山梨日日新聞社・山梨放送
4. 期日 平成27年10月17日(土) 各校代表者・補助員集合 8:00  
開会式 8:30  
競技開始 9:00  
18日(日) 各校代表者・補助員集合 8:00  
競技開始 9:00  
閉会式 15:50
5. 会場 山梨中銀スタジアム
6. 種目 (※日程は案)

男子				女子			
種別	種目	1日目	2日目	種別	種目	1日目	2日目
1年	100m	予・準	決	1年	100m	予・準	決
	200m	予	(準)・決		200m	予	(準)・決
	800m	予・決			800m	予・決	
	3000m		決				
	100mH	予・決			100mH	予・決	
	4*100mR	予	決		4*100mR	予	決
	走高跳	決			走高跳		決
	棒高跳	決					
	走幅跳		決		走幅跳	決	
	砲丸投 4kg		決		砲丸投 2.7kg	決	
共通	100m	予準決		共通	100m	予準決	
	200m		予(準)・決		200m		予(準)・決
	400m	予・決					
	800m		予・決		800m		予・決
	3000m	決			3000m	決	
	110mH		予・決		100mH		予・決
	4*100mR	予	決		4*100mR	予	決
	四種競技	H・砲丸	高・400		四種競技	H・高	砲丸・200
	走高跳	決			走高跳		決
	棒高跳	決					
	走幅跳		決		走幅跳	決	
	砲丸投 5kg		決		砲丸投 2.7kg	決	

7. 参加資格  
 (1) 学校教育法に基づく、山梨県内の中学校に在籍する生徒であること。  
 (2) 学校長が出場を認めた生徒であること。
8. 参加制限  
 (1) 1年の部への参加は1人1種目、共通の部への参加は1人2種目以内とする。(リレーは除く)  
 (2) 1種目について、1校2名以内(リレーは1校1チーム)  
 (3) 共通の部は、1年の部に出場しない1年生と2年生が出場できる。リレーについては、個人種目の種別に関わらずいずれの種別にも参加できる。ただし、1年リレーと共通リレーに重複出場することはできない。
9. 大会参加料  
 1人500円(大会申込をした選手全員)を(1)~(3)いずれかの方法で学校毎に納める。金額は申込書のものとし、返金はしない。

- (1) 県新人大会打合せの専門部会に持参する。
- (2) 申込〆切までに下記の口座に振り込む。(手数料は各校負担でお願いします)  
山梨中央銀行 東支店 普通 口座番号 3 5 5 6 4 8 名称「県小中体連陸上」
- (3) 大会当日の学校受付において納める。

#### 10. 申込方法

※メール申し込みとし、職印を押した一覧表を下記まで郵送する。

メールの書式は、下記の小中体連陸上専門部ホームページに掲載されている書式をダウンロードして使うこと。(エクセルファイル)

- (1) メール〆切 平成27年 **10月5日(月)17:00必着**  
◇申込みメールアドレス(増穂中学校 河野 直人 宛メール)

**prof-0974@masuho-chu.ed.jp**

※メールしたことを、必ずA4サイズでFAXすること

(FAX 0556-22-8448 増穂中学校 河野 直人 宛)

(送信表は書式自由で学校名・送信時間・送信者を記入。一覧表はFAXしない!)

- (2) 宛 先 400-0503 南巨摩郡富士川町天神中条991-1

増穂中学校 河野 直人 宛

- (3) 書 類 メールにて①申込一覧表 ②競技役員補助員報告書を申し込む。

メールで申し込んだ申込一覧表に職印を押し、(2)の宛先に郵送すること。10月6日(火)までの消印有効とする。

※参加申し込み書にエントリー数と参加料合計金額を記入すること。

※県新人大会打合せの専門部会にて、最終確認・打ち合わせを行う。

※プロ編成後、参加人数により日程の変更もあるで、必ずホームページを確認すること。

小中体連陸上専門部ホームページアドレス

<http://rikujouyamanashi.blog11.fc2.com/>

#### 11. 表 彰

- (1) 個人1~3位 賞状
- (2) 団体は、各種別に1~3位賞状
- (3) 配点は次のようにする。1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点得点はすべて学校対抗とし、同点の場合は上位入賞数が多い学校を上位とする。

#### 12. 選手注意事項

- (1) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、参加選手の持ち記録をもとに設定する。
- (2) ハードルの規定は日本陸連規定で行う。

	高さ	1台目まで	インターバル	10台目からゴール
[共通男子]	91.4cm	13m72	9m14	14m02
[1年男子]	84.0cm	13m00	8m50	10m50
[女子]	76.2cm	13m00	8m00	15m00

#### 13. その他

- (1) 参加校は必ず競技役員(教員)と補助員(生徒)を各1名以上だすこと。
- (2) 申込み一覧表の学年、最近の記録は必ず記入し、ナンバーカードは県小中体連の指定のものとする。同一種目出場者のナンバーカードが重複しないようにする。
- (3) 前年度優勝校は優勝カップの返還を忘れずに行うこと。
- (4) 可能であれば、3年生に補助員として協力していただけるようお願いします。